

# エコライフ・カフェ

実施報告書 2016

inさが

1月21日



# 実施報告書 (速報)

事業名	エコライフ・カフェinさが 『第13回九州環境市民フォーラムinさが』を終えて これからの佐賀県の環境活動～つながりと拡げ方について～			
開催日時	2017年1月21日(土) 17:00～19:00			
会場	佐賀市 市民活動プラザ 4階 大会議室G			
目的	1. 2016年12月10-11日佐賀市市民活動プラザにて開催した「第13回九州環境市民フォーラム」を振り返り、今後の佐賀県内の環境活動団体同士のつながり(ネットワーク)の構築や拡げ方について意見交換と情報共有を行う 2. 佐賀県の環境NPO等の活動情報、ニーズ収集。			
対象	市民フォーラムにスタッフとして関わった方々、佐賀県または近隣県在住で、環境保全活動など市民活動団体や個人、企業、行政、教育機関関係者など			
参加費	一般 1,000円 Qサポ会員および市民フォーラム参加者・スタッフ 500円 (珈琲お菓子代、資料代含む)			
参加者実数	10名	50%	目標人数	20名
入会者	無			
スタッフ	山田理事・宮原・三澤			
内容(流れ)	1 開会挨拶	宮原理事長		
	2 トークセッション	【講師】佐賀県地球温暖化防止活動推進センター橋本 辰夫氏 佐賀市市民活動プラザ 内川 美佐子氏		
	3 ワークショップ	佐賀県の環境活動ネットワークを知る立場(橋本氏)、市民活動ネットワークを知る立場(内川氏)、また九州全体を知る立場として宮原理事長とが、それぞれの視点から、佐賀のネットワークの有り方について話し合う (ファシリテーター: 山田理事)  佐賀県での「つながり」と発展について意見抽出 意見交換と「新たな宣言」「来年度へ向け」話し合い(30分)		
	4 交流会カフェ	今後のサポセン事業予定についてのお知らせ		
	5 閉会、記念撮影			
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民フォーラムの準備段階から実施当日までの全体のふりかえりをする事ができた。</li> <li>5つの各分科会の参加者が出席されたため、結果とその後の継続した活動について報告はあり、市民フォーラム後も継続して連絡を取り合い、連携をはじめているという報告や今後も引き続き交流していく予定である旨の報告があった。</li> <li>市民フォーラムには参加していなかった新しい参加者と学生団体が連携して活動を行っていくことになり、連携の環が広がるきっかけとなった。</li> <li>今後も、次の開催県での市民フォーラムで、取組みが発表できるよう、各団体が企画しているイベントに、相互に協力していくことになった。</li> </ul>			
改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民フォーラム実行委員会の主要メンバーは参加いただけしたが、一般参加者の参加は1名、新規の参加者1名にとどまった。⇒今後、佐賀のネットワークの拡げ方に、具体的段階的な展望(スケジュール)が提案されていたので、その都度、理事・協力メンバー・事務局と協働で、継続してつながり、拡大して行きたい。</li> <li>トークセッションおよび交流の活発な意見が出され時間が押してしまった為、今後のNPO法人九州環境サポートセンターへの入会の呼びかけを、エコライフ・カフェの時間内に十分にする事ができなかった。今後、個別フォローと、ニーズ調査を継続していきたい。</li> </ul>			



# エコライフカフェ開催の様子

## 1. 開会挨拶



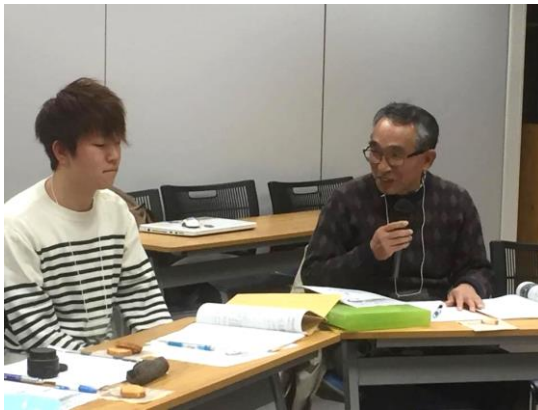
レイアウトは、全員の顔が互いに見える形に。  
トークセッション中にも発言を貰い、各分野、環境団体、学生の環境教育への取組み、市民活動支援の中から環境活動につながる、きっかけ作りや仕組み作りなどについて意見交換

## 2. トークセッション



講師：佐賀県地球温暖化防止活動推進センター 橋本 辰夫氏 (写真右)  
佐賀市市民活動プラザ 内川 美佐子氏 (写真右)  
コーディネーター：九州環境サポートセンター理事長 宮原美智子 (写真中央)

## 3. ワークショップ



活発な意見交換

互いの活動への関わり方について、具体的に提案をしあう場面も見られた。

## 4. 交流会 カフェ



参加者ひとりひとりが抱負を掲げました。



## 5. 閉会、記念撮影

**【まとめ】**  
これまでの活動分野の垣根を取り払い、各方面へつながりを増やして、来年の大分に向け、集いを重ねていく！